

緑と彫刻のある町



彼岸花は別名「曼珠沙華」(まんじゅしゃげ)といい
ます。田んぼのあぜ道や土手に多くみかけますが、こ
れはノネズミがあぜ道や土手に穴を開けるのを、彼岸
花の毒性のある球根を植えることで防いだからという
説があります。



10月の行事

- 1日(金) 戦没者追悼式(改善センター)
- 2日(土) 菜の花プロジェクト講演会(文化センター)
- 3日(日) 各小学校運動会(津奈木・赤崎・平国)
- 10日(日) 町民体育祭陸上競技大会(総合グラウンド)
- 19日(火) ポリオ予防生ワクチン投与(改善センター)
- 22日(金) 行政相談(役場3階会議室)
- 23日(土) 秋の収穫祭と芋ほりツアー(ふれあいの店他)
- 24日(日) 福祉スポーツ大会
- 27日(水) 平和祈念コンサート「フルートカルテット」(文化センター)

2004
Vol.465

10

PublicRelation 2004 10

発行 ■ 熊本県津奈木町役場 編集 ■ 企画課

TEL 0966-78-3111

印刷 ■ 旭印刷株式会社

21世紀は
お任せ!

赤ちゃん
こんにちは!!

まつだ かな
松田 葉奈ちゃん
(日当地区)
平成15年9月3日生まれ

パパから一言

元気で優しい子に
なってね!

パパ 昭一さん ママ 美樹さん

しおたに るきや
塩谷 琉希哉くん
(丸岡地区)
平成15年5月26日生まれ

ママから一言

「ババっ子」のルキ。
たくさん食べて大
きくならうね!

ババ 聡さん ママ 美智子さん

ご寄附・ご芳志お礼
(敬称略)

◎社会福祉協議会へ
【香典返し】

地区名	世帯主	故人
染竹	上原チツ子	憲賢
倉谷	坂本良二	リエ

以上の方々から香典返しとして金
一封をご寄附いただきました。ご意
志に添い有効に活用させていただき
ますとともに、故人のご冥福を心か
らお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数
(平成16年9月1日現在)

人口総数	5,767	(- 12)
(男)	2,771	(- 6)
(女)	2,996	(- 6)
世帯数	2,008	(- 1)

●●募集します●●

「赤ちゃんこんにちは!!」に掲載を希
望される方は役場企画課までご連絡く
ださい。対象児は町在住の2歳未満児
です。 ☎78-3111 (223)

つなぎ美術館

news&Information

つなぎ美術館所蔵品 境野一之展

- 開催期間: 2004年9月4日(土)~10月11日(月)
- 観覧料: 一般300円 高大生200円 小中生100円
- 主 催: 津奈木町、津奈木町教育委員会

1900年に福岡県田川郡糸田町に生まれた境野は、福岡師範学校を卒業した
翌年に満州で教職に就きます。1935年に教職を辞し上京するまでの間も研究
派遣により東京の川端画学校の校外研究生になるなど、精力的に制作に取り組
んでいました。東京で4年間を過ごした後、再び満州へ渡った境野は満州電電
会に勤務し、ここで終戦を迎えます。青年期から壮年期を過ごした満州での
生活は、境野の人間形成に大きな影響を与え、作品の主題としても多く取り上
げられています。1947年に熊本市で教職に就いた境野は、坂本善三、三浦洋
一らと交流を持ち、第2次海老原美術
研究所の指導員を経て1960年に同研
究所の所長となります。1964年の渡
欧では、パリを拠点にスペイン、ドイ
ツなどを旅行し、多くの風景画を残し
ています。熊本の画壇育成に尽力し、
1989年に死去するまで独特の世界観
で抒情詩的な絵画を描き続けた境野の
作品の多くは、ご遺族から本町に寄贈
いただきました。



本展ではご遺族からご寄贈いただいた作品を中心に、つなぎ美術館が所蔵す
る境野一之の絵画をご紹介します。

へんしゅう後記

「誇りを持って住める町づくりを行いたい。」9月議会で町長が議員の質問に答えたなかのワンフレーズだ。「誇りを持って
住める町」……町長は、この言葉をよく口にします。そして、この言葉に対する反論や質問を聞いたことがない。この「誇り」
という言葉があまりにも「偉大な言葉」だからか。以前僕は「町に誇りを持つ」という言葉で悩んだ経験がある。▼8年前
に県庁企画開発部に出向した。時は「地域づくり」の最高潮のころ。県でも「町(ムラ)に誇りを持つ」をスローガンに
「卓越のムラづくり」事業が始まった。通勤中、酒の席、あらゆる場面で「町に誇りを持つ」の意味を考え語った。僕はど
うしてもその言葉の意味がわからなかった。町(田舎)には誇りをもつものではなく、愛着、信頼、宿命、まるで親のような
「好き、嫌い」を超えたもの、ましてや誇りなんて、と語っていたからだ。▼その1年間多くの人と出会った。建物の説明よ
り小国杉の説明が長い小国町建築協会のおじさん。漬物を販売しながら漬物じゃなく棚田を自慢する矢野町菅地区おばちゃん。
今では予約が難しいキャンプ場の活性化を楊貴妃伝説にとことんこだわった新和町竜洞山のみなさん。にんにくワイン
で談笑し、にんにくラーメンを食べた後、「デザートはどうぞ」と、にんにくアイスを出してくれたにんにくが特産の青森県
田子町の居酒屋の店員さん。出会ったみんなから繰り出される大きな力から「町に誇りを持つ」の意味がわかったような気
がした。▼「緑と彫刻のある町」じゃ誇りにならない~そう聞こえてきそう。そのとおりかもしれない。ただ、「緑と彫刻あ
る町」は名刺がわりに。県内ではやっと認知されるようになった名刺だ。▼受身では誇りは生まれない。住民一人一人が自
ら行動し自らの目標を達成できたときに誇りを持つ町が生まれる。さあ、みなさんどんどん町内外で営業してきてください。
「緑と彫刻」という名刺はたくさん作りましたよ。(今回は長編になりました。次回は短編にします。反省!)

(辰哉)

津奈木町ホームページ: http://portal.kumamoto-net.ne.jp/town_tsunagi/

70歳以上のみなさん

おめでとーございます

9月17日、改善センター、赤崎漁村センター、平国コミユニティセンターの3会場で敬老会が開かれました。対象となる70歳以上のお年寄りは1376人。津奈木校区の会場では、川添収入役が「皆様が築きあげてこられた繁栄を守り育て、次の世代に継承してゆきます。どうか健康には、



十分注意をはらわれ、いつまでもお元気で私たちに指導をお願い致します。」と挨拶。町では、長寿を祝って表彰状と記念品を贈りました。式典の後は、歌や踊りなど各会場で特色のある演芸会が行われ、会場は、大きな拍手と笑い声が響いていました。

敬老会で表彰された方々は次のとおりです。

◆敬老者（70歳以上）

1376人

津奈木校区 949人

赤崎校区 221人

平国校区 206人

◆最高長寿者

新立ユキ（102歳）

◆最長夫婦（結婚67年）

吉野常美・ヒデ

◆結婚夫婦（28組）

○津奈木校区

下川栄三・チヨコ

原田伸次・スマ

飯田 英・サヤ子

西川兵市・スミ子

西川久義・ユキエ

竹田典治・千枝子

今川四雄・スミ子

山崎泉治・スミ子

平松忠男・昭子

○平国校区

山本義明・親子

山路 通・トミ

吉澤信男・ジツ

豊田武熊・タツ子

久村一彌・スエモ

下川 壯・ミツエ

石田知昭・サエ子

石田重治・ミドリ

○赤崎校区

篠原駒一・フジヲ

宮島 磨・トクノ

森山道春・タマノ

林田篤孝・トメコ

松崎茂生・エミ

○平国校区

長濱一男・マスエ

村上 等・ミヨ子

長濱重信・キルエ

濱田留次郎・富子

佐々木 定・サツキ

伊藤親行・アキノ

◆結婚60年表彰（9組）

○津奈木校区

寺下信義・キヨ子

澤田 進・フミ子

中村初美・シマエ

新立末光・ツギエ

柳迫 靖・ツネヲ

坂本 英・ハルモ

○赤崎校区

伊藤嘉次郎・ハスエ

林田太四郎・キヨ

○平国校区

福山徳次郎・ツグモ

◆米寿者表彰（21人）

○津奈木校区

鶴野 壽

脇崎マキ

千々岩シズコ

宮島キミ子

財部モリ

古川磯松

眞野シズエ

眞野アキノ

眞野キクエ

鳥居トメ

本田八起

長原力ネ子

田口フクエ

○赤崎校区

板崎ツキ

濱田ヒサノ

森山 忠

吉野秋利

佐々木太藏

○平国校区

長濱勝喜

福山安恵

濱田フジエ

◆寿詞贈呈（2人）

農中三澄

坂本リエ

（敬称略）

秋の全国交通安全運動

交通マナーアップ キャンペーン



し、歩行者は反射材を活用して明るい服装を心がけ交通事故防止に努めましょう。

反射材 キャンペーン

9月24日、秋の交通安全運動の一環として、津奈木中学生生徒会とPTAがこの時期暗くなっても安全に通学できるように自転車の反射材と交通安全のチラシを配りました。生徒も「これで部活や課外で遅くなっても大丈夫。より一層勉強します。」と意気込みを語りました。

交通安全運動



祝 敬 老

いつまでも
お元気でいてください
婦人会からです



9月22日、75歳以上の一人暮らし等200人余りのお年寄りに送った「お彼岸だんご」が届けられました。これは婦人会連合会が毎年春と秋の彼岸に行っているもの。この日を楽しみにしているお年寄りが多く届けられただんごをうれしそうに受け取っていました。



第46回熊日金婚夫婦表彰伝達式

結婚50年これからもお互いお元気で

9月2日、改善センターで第46回熊日金婚夫婦表彰伝達式がありました。今年は、昭和29年に結婚された28組を表彰（県内では3921組）。伝達式では、熊日社長代理の渡辺昌弘事業局次長から受賞されたご夫婦全員に表彰状と記念品が手渡されました。



第17回熊本県民文化祭

in八代・水俣葦北

熊本県民文化祭とは、昭和62年地方で初めて開催された第2回国民文化祭の成果を踏まえ、県民の各種の文化活動が全県規模で発表される場を設けた文化の祭典。県内各地域持ち回りで開催。

おれんじふれあいツアー

『肥薩おれんじ鉄道のイベント列車を利用して文化祭開催地を訪れるツアー』

○Aコース 10月23日(土)実施

水俣駅(10:00)→八代市内(昼食)→やつしろハーモニーホール(オープニングイベント見学)→八代市立博物館未来の森ミュージアム(特別展見学)→しろやまスカイドーム芦北町(クラフトフェスティバル見学)→水俣駅(17:00)

○Bコース 10月30日(土)実施

八代駅(10:00)→水俣市内(昼食)→もやい館水俣市(食の生活文化祭見学)→つなぎ美術館(朝倉文生展見学)→赤松館田浦町見学→八代駅(17:00)

■参加料：無料 ■定員A、Bコースともペア15組

■申込先：参加希望の方は、ハガキに代表者の氏名・年齢・職業とお二人の間柄、希望のコース(AコースかBコース)を明記の上、〒860-0016熊本市山崎町8-8RKKメディアプランニング内「県民文化祭おれんじふれあいツアー参加希望」係までご応募下さい。

■締切：10月13日(水)必着



物産館「スローフード」の文化祭

～水俣・芦北を食す～

期間：10月23日(土)～11月3日(水)

会場：グリーンゲイト(津奈木町) まつぼっくり(水俣市)・愛林館(水俣市)・肥後うらら(田浦町)・大野温泉センター(芦北町)

特産品にこだわりや由来の解説を付けて紹介するほか、郷土料理のレシピの掲示や配布イベント「家庭料理大集合」を開催します。

津奈木町野外

彫刻めぐり

期日：10月31日(日)

10:00～15:00

会場：津奈木町町内

町内公募の彫刻ガイドと津奈木町内の彫刻(7体)を巡ります。



ふるさと自慢してみませんか！

津奈木町彫刻ガイドツアーガイド募集

10月31日(日)に開催される「津奈木町野外彫刻めぐり」でガイドをしてくれる方を募集します。観光で訪れた方々とのふれあいを楽しみながら自由なスタイルでふるさと津奈木町の良さを伝えてください。

■応募締切り10月8日(金)

■申込み・お問い合わせ先

つなぎ美術館 ☎61-2222 楠本まで

朝倉

清新なる動物彫刻たち

文夫

ASAKURA FUMIO

展



墓守 1910年(福岡市美術館所蔵)

期 間 2004年10月16日(土)～11月28日(日)まで
場 所 つなぎ美術館 ☎0966-61-2222
開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休 館 日 水曜日(祝日の場合は翌日)
観 覧 料 一般：500円 高大生：400円 小中生：300円
主 催 第17回熊本県民文化祭
水俣葦北郡市実施委員会
後 援 熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、エフエム中九州

第17回熊本県民文化祭 in 八代・水俣葦北

1883年に大分県大野郡朝地町に生まれた朝倉は、中学を中退すると東京で彫刻家として活躍していた長兄を頼って上京し、翌年には東京美術学校彫刻科に入学しました。在学中は



朝倉 文夫



ライオン 1906年(朝倉彫塑館所蔵)

熱心に取り組む、同大学研究科へ進学した翌年には第2回文部省美術展覧会に出品し、最高賞である二等賞を受賞しました。無名の青年の最高賞受賞は当時話題となりましたが、朝倉はその後、第8回まで毎年三等賞以上を受賞し、同展が10回を迎えるときには審査員になるなど、日本彫刻界の実力者としてその名を知られるようになりました。文展から帝展にかけて審査員を歴任し、官展系彫刻家として確固たる地位を築いた朝倉は、1921年に東京美術大学の教授に就任すると後進の育成にも尽力し、彫刻界に大きな影響を及ぼすようになりました。自然の美しさを絶対とし、徹底

した外形描写による自然主義的写実にこだわった朝倉は、高い塑像技術によりモチーフを堅実に表現し、実物以上に実物らしい生命感あふれる作品を作り続けました。また、愛猫家で



仔猫の群 1927年(朝倉彫塑館所蔵)

知られ自宅に十数匹の猫を飼っていた朝倉は、1964年にこの世を去るまで、人物像とともに多くの動物像にも取り組み、晩年は「猫百態」の開催を念願としていました。著名人など多くの肖像彫刻を手がけた朝倉にとって、身近で自由気ままに過ごす猫の彫刻を作ることは、何よりの楽しみであったと言われています。本展では、朝倉がこよなく愛した猫の彫刻を中心とした動物彫刻26点と、人物像の中でも秀作とされる立像2点をご紹介します。



兎の群 1931年(朝倉彫塑館所蔵)

資料提供/朝倉彫塑館
撮影/矢澤一之(肖像写真を除く)



介護で悩んでいませんか！

介護で悩んでいることや困っていることについて一緒に話しましょう。

痴呆の方を介護している家族の懇談会を開催します。ゆつくりと語りあいましょう。

◆日時

10月12日(火)
午後7時～9時

◆場所

改善センター和室
あけぼの苑在宅介護支援センター

◆問い合わせ先
ほけん課保健係
7833111

◆問い合せ先

7844070
ほけん課保健係
7833111



ポリオ予防生ワクチン投与を行います。

受診時は、母子保健手帳、印鑑を必ずご持参ください。

◆日時

10月19日(火)
午後1時～2時
予約は正午から行います。



子育て講演会の開催について

地域ぐるみの子育ての実現に向けて講演会を開催します。

◆演題

「なぜ子育てはつらいのか～現代子育て事情」

◆講師

高山静子
福岡市において地域ぐるみで子育てを、若い親を

◆場所
改善センター

◆対象児(者)

・平成15年7月1日から平成16年6月30日までの出生児

・昭和50年から昭和52年までに生まれの希望者

◆日時

(厚生労働省の調査でこの期間に生まれた方の抗体保有率が低いことが分かっています。)

◆問い合わせ先

ほけん課保健係
7833111



国民年金の電話による納付確認・納付案内実施のお知らせ

◆日時
10月15日(金)
午後2時～4時

◆場所

芦北青少年の家

◆問い合わせ先

芦北地域振興局福祉課
8233111

導くといった昔の光景を思わせる交流の場を仲間とつくれた方です。

熊本社会保険事務局
096-211-1122



自動車税の納付はお済みですか？

11月から県下一斉に差押処分が始まります。熊本県では、自動車税納付が確認されていない方にこれまで督促状等の文書を送付し納付のお願いを重ねてきたところですが、11月から県下一斉に預金・給与等の財産に対する差押処分に着手します。



不妊治療にかかる費用の一部を助成します。

◆助成対象者

体外受精及び顕微授精以外の治療法では妊娠の可能性がないと医師に診断された戸籍上の夫婦で、9月以降に指定医療機関で対象の治療を開始した方

◆問い合わせ先

熊本健康づくり推進課
096-383-1111 (7076)



木造住宅が出来るまでを見学してみませんか。

水俣市、芦北郡内での木材が育まれている森林、木材市



児童虐待防止法が変わります。

これまで、虐待を受けたことが明白な場合にだけ通告義務がありました。10月1日

架空の請求にご注意

最近、県下で「法務局認可の債権回収会社」の名前を偽って、架空の債権を請求する事例が多発しています。法的根拠のない「法務局認可特殊法人〇〇債権センターなどと名乗り、あたかも法務局と関係があるように装い、法的な裏付けがあるかのように見せかけ巧妙な手口で請求されます。このような請求を受けた場合は、次のように対処しましょう。

一切支払う必要はありません。

脅しのような文句があっても一切支払わないようにしましょう。支払ったことにより新たな請求を受けることがあります。

悪質な業者には一切連絡しないようにしましょう。

連絡することによって電話番号等の個人情報を知られてしまいます。業者側から連絡があっても、名前、住所、電話番号、勤務先などの個人情報絶対知られないようにしましょう。

架空の請求は、犯罪に該当する場合があり、最寄りの警察署に相談しましょう。

請求の書類等は念のため保管しておきましょう。架空請求については熊本地方法務局人権擁護課(096-364-2145) 八代支局(096-5-32-2654)に御相談ください。



平成16年度県立学校開放講座のお知らせ

県立学校が県民の皆様に学習機会を提供して生涯学習の振興・充実を図ります。今回は次の2つの講座を開催します。

①講座名

「表計算ソフトに親しむ」
パソコンの基本操作と表計算ソフトの基礎講座

◆日程

10月18日(月)～10月21日(木)の4日間
午後6時～9時
募集対象者

第14回ブロンズと重盤岩

クロスカントリー大会参加者募集！

クロスカントリー大会の参加者を募集します。

◆期日 平成16年11月14日(日) 雨天決行

◆参加資格 健康に自信のある男女

◆種目 潮風コース3km、ブロンズコース5km、クロスカントリー7.5km

◆参加料 一般：2500円 高校生：1500円 小・中学生：1000円

ファミリー：4000円(4人以内) 1名増500円

◆申込締切日

10月15日(金) 消印有効

◆申込・問い合わせ先

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町大字岩城1588-1

「クロスカントリー大会」事務局(津奈木町教育委員会内)

☎0966-78-5400



②講座名
「木工教室」照明器具をつくる
木材や紙・ガラスなどを使って自分だけの「灯り」をつくる

◆日時
10月18日(月)～10月22日(金)の5日間
午後6時～9時
募集対象者
一般の初心者10人程度
◆申込期限
10月8日(金)
◆会場
水俣工業高校
◆問い合わせ先
水俣工業高校建築科
6311285